



すみれ組だより 6月号



平成29年6月20日 ことり保育園 担当：盛川

天気が良く爽やかな日が続き、青空の下子ども達は元気に体を動かしています。

先日は親子遠足に参加していただき、ありがとうございます。
「バスは〇号車だよ」「ゾウがいたよ」と、思い出をたくさん話してくれます。

室内にて粘土遊びをすると、初めは大きい粘土の塊を分けることに苦戦する様子も見られましたが、少しずつ自分が使いたい分を千切って丸めたり、伸ばしたり、平らにするなど思うままに形を作り、食べ物や乗り物などに見立てて楽しんでいきます。これからも粘土遊びを通して、イメージを形に出来るように働き掛けをしていきたいです。

また、先日散歩に行きました。

出発してからすぐ昆虫やおたまじゃくし、植物などを「見つけた」声は途切れることなく、友だちや保育者に教えてくれ、面白いものを見つけるか、それを伝える力が大きくなっていることに感動しました。また、林があるところでは、こんな会話が聞こえてきました。「ここは真暗だから、オバケが出てくるんだよ」、「ちがうよ、ここはエグゼイドがいるんだよ」、「えー、トトロがいいよ」、「キュウリンジャーもいるよ」と子ども同士どんなものがあるのか想像を膨ませ、最後には「みんないるといいね」ということばに納得したのか再び歩き出していました。

これからも戸外での活動で「自然に」触れることで季節を感じ、思ったことをことばにして伝えられるようにしていきたいです。



< お原真い >

お友だちの
オレンジジャー(長えび)を
探しています。
ご確認ください。

